マガキ養殖業　公表用実技試験問題（初級）

１．作業の安全

（１）安全装具の装着・収納（１０分）

・ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。

・装着物を外し、正しく収納する。

（使用機材）各自通常使用中の上記装具×人数分

２．漁具の製作・補修

（１）採苗器の作成（１８分）

・１連あたりホタテ殻７０枚の採苗器１連を作成する。

（使用機材）ホタテ殻７０枚、針金　１本、豆管、
ペンチ（針金末端処理用）

（２）ロープの結び方（５分）

・もやい結び、巻結びをする。

（使用機材）ロープ１本（太さ１０mm前後）

（３）丸篭の補修（７分）

・丸篭の外網における１目切断箇所２カ所を補修する。

（使用機材）丸篭１個、網針又は編針１本、クレモナ糸

３．種苗の確保

（１）カキ種見（１２分）

・採苗後の１０枚のホタテ殻から１枚あたり４０－８０個のマガキ稚貝が付着したホタテ殻２枚を選別する。

（使用機材）採苗後のホタテ殻１０枚・・・大日本水産会が用意

４．生産物の取り扱い

（１）器官の判別（２分）

・図を見て、器官５種のうち３種を判別する。

（使用機材）マガキ解剖図の写真・・・大日本水産会が用意

（２）マガキのむき身作業（９分）

・マガキ１０個をむき身にする。

（使用機材）マガキ１０個、カキ剥きナイフ、剥き身を入れるバット、手袋（軍手等）、
カキ剥き台

以上